

Profile

安達 淳 (あだち・じゅん)

国立情報学研究所
教授・学術基盤推進部長

1981年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。工学博士。東京大学大型計算機センター助手、文部省学術情報センター研究開発部助教授、教授等を経て現在国立情報学研究所教授。2007年4月より学術基盤推進部長を併任。また、東京大学大学院情報理工学研究所教授を併任。データベースシステム、データマイニング、情報検索、電子図書館システム等の研究開発に従事。電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE、ACM 各会員。

宮入 暢子 (みやいり・のぶこ)

トムソンサイエンティフィック・アジア・パシフィック
シニアインフォメーションアナリスト

学術文献情報データベースを用いた計量書誌学的分析、特に引用データ分析に関するコンサルテーション等に従事。10年以上にわたる大学図書館での経験、情報科学や学術コミュニケーション、計量書誌学的分析における専門知識を活かし、日本をベースにアジア全域で活動。ハワイ大学にて図書館情報学修士号取得。2003年トムソンサイエンティフィック社入社。

Susan Skomal

Executive Director and Chief Operating Officer, BioOne

Susan Skomal, Ph.D., is Executive Director and COO of BioOne, an innovative collaboration of scientific societies, libraries, academe and the private sector to provide cost-effective access to biological, ecological and environmental science research. Prior to BioOne, Skomal served for six years as Director of Publications for the American Anthropological Association. During that time, she helped guide the publications program towards the electronic future, which included development of AnthroSource. Trained as an anthropologist with specialties in archaeology and linguistics, Skomal has a healthy respect for the evolutionary power of natural selection-particularly helpful as scholarly publishing undergoes its own transformation in the electronic environment.

講演タイトル

「引用データから見た生物系電子ジャーナル
☒ — UniBioPressを例に」

発表者 宮入暢子

要旨

引用索引データベース Web of Science® に収録された論文・引用データをもとに、特にUniBioPressジャーナルを例として、ダイナミックに展開する生物系ジャーナルの動向を探ります。

< お申し込み方法 >

- FAXまたはEメールにて、下記宛お申し込みください。会場の都合上、先着70名をもって打ち切らせていただきます。(お申し込み後、参加いただける場合は特にご連絡いたしません。)

FAX : 03-3814-6216 (下記の参加申込書をFAXください)

E-mail : ubp@unibiopress.org (「UniBioセミナー参加申込」と題し、下記の情報をメールください。)

UniBioPress セミナー 参加申込書

参加会場	希望される会場の□内をチェック下さい。	
	<input type="checkbox"/> 東日本会場 (5月15日)	<input type="checkbox"/> 西日本会場 (5月17日)
氏名		
所属		
連絡先		

お知らせいただいた個人情報は、本セミナーに関する事項以外には使用いたしませんのでご了承下さい。